

2022（令和4）年度 事業報告書および活動決算書

2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日

認定NPO法人 生態工房

2022(令和4)年度 事業報告書

2022(令和4)年4月1日から2023(令和5)年3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

1. 主な成果

①協働によるかいぼりと水辺再生の支援

公園や水辺を管理する行政が市民ボランティアを公募し、市民参加でかいぼりや水辺再生に取り組むためのボランティアコーディネート業務について、当会が協力する主体や場所が更に拡大した。これまでの都立井の頭恩賜公園(東京都)や上尾丸山公園(上尾市)に加えて、都立石神井公園(東京都公園協会)や県営大宮公園(埼玉県)でも新たにボランティア募集や講習会を開催した。また、東大和市立二ツ池公園では来年度に予定されているかいぼりやボランティア募集に向けた準備業務や公園周辺の自然情報を収集する事前調査を請け負った。

②環境省とアカミガメの普及啓発動画製作、アカミガメ・アメリカザリガニの防除や対策協力

2023年6月の法規制開始に向けてアカミガメの法的な取り扱いに関する解説や遺棄防止を呼び掛ける普及啓発動画を環境省の依頼で製作した。出演や企画を人気YouTuberのWoWiキツネザル氏にお願いし、子どもにも分かりやすく、幅広い世代が楽しめるユニークな作品を完成させ、環境省の動画サイトや新聞等でも話題になった。成田空港において滑走路に侵入して航空機の発進を妨害するアカミガメが問題となり、空港管理会社による侵入防止のための対策会議が設置され、これに参加した。また空港管理会社の依頼により、防除も実施した。環境省によるアメリカザリガニ対策ワーキンググループに参加し、防除マニュアルや普及啓発ツールの監修に協力した。

③東京都の自然環境施策への協力

都の保全地域アドバイザー、緑のボランティア育成講座の講師、重要種保全対策会議などに出席した。また、(公財)東京都公園協会の生物多様性第3者専門家委員として、同会が管理する都立公園における生物多様性の取り組みについて助言や協力を行った。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 光が丘公園バードサックチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業 ※1※2	都立光が丘公園バードサックチュアリとその周辺の環境保全と管理、武蔵野茅原管理組合の活動と運営、自然解説、企業連携による環境学習プログラムの実施、調査、研究。	通年 (300日)	都立光が丘公園バードサックチュアリ、すすき原っぱ、事務局等	延 700人	光が丘公園およびバードサックチュアリの来園者と管理者、当地を利用活用する不特定多数:約45,000人	6,089
(2) 外来生物の防除事業 ※1※2	外来生物の生息状況調査及び駆除作業に関する調査・研究・実践。外来生物に関する問題を普及啓発するプログラムや環境学習の企画運営。淡水ガメ情報交換会の企画運営。アカミガメ、アメリカザリガニの法規制に関する政策支援、情報発信。	通年 (200日)	都立石神井公園、都立善福寺公園、成田空港、事務局等	延 500人	活動地公園の来園者および管理者、外来生物防除を行う様々な主体、活動地を利用活用する不特定多数、当会が行う会議・講演・講習会の参加者、当会HPの情報を利用する人:約50,000人	24,094
(3) 緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	水辺の再生や希少種保全を目的とした自治体、公園管理者、市民団体等による様々な「かいぼり」の実施や運営。かいぼり前後の水生生物モニタリングの実施。保全活動やかいぼりイベントにおける市民参加コーディネート。公園緑地やピオトープの自然回復、植生管理、生物調査。また、関連施設の運営、利用者を対象とした環境学習、普及啓発活動、管理者や自治体等へ生息地保全のための企画・提案などを行う。	通年 (340日)	都立井の頭恩賜公園、都立石神井公園水辺観察園、上尾丸山公園、県営大宮公園舟遊池、東大和市立二ツ池公園、事務局等	延 800人	活動地を利用活用する不特定多数:約50,000人	17,050
(4) 保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	東京都緑のボランティア育成講座の講師や、インターンシップを通じた環境保全活動を担う人材の育成。	通年 (100日)	各活動地、事務局等	延 25人	ボランティア講座の受講生やインターンシップに参加した実習生、計25人。	257
(5) 保全活動への理解を促進するための広報事業 ※1※3	ホームページによる情報の更新及び公開。淡水ガメ情報交換会資料集やアカミガメ防除マニュアルの発行。日常的に使用して親しみを覚えるような外来生物をモチーフとした商品の企画と販売。希少種と水田生態系の保全を目的とした無農薬米づくり。	通年 (100日)	長野市信里地区、事務局等	延 100人	アカミガメ防除を実践する人や防除を検討している主体。ホームページにアクセスする不特定多数、商品購入者、講演会参加者、展示会参加者、寄稿した雑誌購読者など、当会の活動に関心のある不特定多数:約5,000人	1,665

※:定款上の事業名

※1:生きものの生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理及び環境学習を推進するための人材育成事業

2022 (令和4) 年度 貸借対照表

2023年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1)現金・預金		
現金	0	
普通預金	8,983,211	
郵便振替口座	254,631	
定期預金	2,500,000	
現金・預金 計	11,737,842	
(2)売上債権		
未収金	43,404,188	
売上債権 計	43,404,188	
(3)棚卸資産		
棚卸資産	3,999,130	
貯蔵品	124,094	
棚卸資産 計	4,123,224	
(4)その他流動資産		
前払金	174,210	
預け金	262,016	
仮払金	376,200	
出資金	184,590	
その他流動資産 計	997,016	
流動資産 合計		60,262,270
2. 固定資産		
(1)無形固定資産		
電話加入権	20,790	
無形固定資産 計	20,790	
(2)その他の資産		
駐車場敷金	15,000	
その他の資産 計	15,000	
固定資産 合計		35,790
資産 合計		60,298,060
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	3,018,758	
前受金	423,000	
預り金	267,782	
未払法人税等	2,564,200	

未払消費税等	2,132,600		
流動負債 計		8,406,340	
負債 合計			8,406,340
Ⅲ 正味財産 の部			
前期繰越正味財産額		30,839,029	
当期正味財産増加額		21,052,691	
正味財産 合計			51,891,720
負債及び正味財産 合計			60,298,060

2022 (令和4) 年度 財 産 目 録

2023年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 生態工房

(単位: 円)

科 目	金 額
I 資 産 の 部	
1. 流動資産	
(1)現金・預金	
手元現金	0
普通 預金	
三菱UFJ銀行 練馬光が丘支店	1,793,144
新生銀行	2,297,353
ゆうちょ銀行	1,263,828
多摩信用金庫 吉祥寺支店	628,886
GMOあおぞらネット銀行	3,000,000
郵便振替口座	254,631
定期 預金	2,500,000
現金・預金 計	11,737,842
(2)売上債権	
未 収 金	
2022年度 受託事業収益	43,040,720
商品、書籍等 売上	241,397
広告協賛金	181
2022年度 講師・会議・寄稿等謝礼	64,960
水利組合交付金、ポイント割引等	56,930
売上債権 計	43,404,188
(3)棚卸資産	
棚卸 資産	
書籍・要旨集	1,251,322
商 品	2,747,808
貯 蔵 品	
切手・レターパック	60,494
収入印紙	63,600
棚卸資産 計	4,123,224
(4)その他流動資産	
前 払 金	
保 険 料	5,310
新聞 図書費	58,900
地代 家賃	95,000
車 両 費	15,000
預 け 金	
paypal決済	262,016
仮 払 金	

取引先への誤出金(2023年度返金見込み)	376,200		
出 資 金			
多摩信用金庫 吉祥寺支店	100,000		
埼玉県 業務委託契約保証金	84,590		
その他流動資産 計	997,016		
流動資産 合計		60,262,270	
2. 固定資産			
(1)無形固定資産			
電話加入権	20,790		
無形固定資産 計	20,790		
(2)その他の資産			
敷金 駐車場	15,000		
その他の資産 計	15,000		
固定資産 合計		35,790	
資 産 合 計			60,298,060
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金			
給料 手当(2022年度)	1,677,877		
旅費交通費(2022年度)	254,441		
法定福利費(2022年度法人負担分)	311,090		
外 注 費	308,000		
通信運搬費	25,996		
車 両 費	6,243		
印 刷 費	176,878		
謝礼 報酬	30,000		
備品消耗品	218,094		
支払手数料	10,139		
未払法人税等			
2022年度 住民税事業税	2,564,200		
未払消費税等			
2022年度 確定消費税	2,132,600		
前 受 金			
2023年度以降 受取会費	399,000		
2023年度以降 受取寄附金	24,000		
預 り 金			
住民税、給与源泉等	267,782		
流動負債 合計		8,406,340	
負 債 合 計			8,406,340
正 味 財 産			51,891,720

2022 (令和4) 年度 活動計算書

2022(令和4)年 4月1日から 2023(令和5)年 3月31日まで

特定非営利活動法人 生態工房

(単位 :円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員	100,000	
特別会員	160,000	
賛助会員	130,000	
支援会員	216,000	606,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	3,769,630	
資産受贈益	21,600	3,791,230
3. 受取助成金等		
受取助成金		1,648,000
4. 事業収益		
(1)光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺 における生物相の保全・復元と施設の管理運営事 業 ※1※2	10,013,074	
(2)外来水生生物の防除事業 ※1※2	30,882,944	
(3)緑地の管理・活用の支援事業 ※1※2※3	25,999,650	
(4)保全活動を担う市民の育成事業 ※2※4	521,000	
(5)保全活動への理解を促進するための広報事業 ※	827,276	68,243,944
5. その他収益		
受取 利息	13,699	
受取 配当金	2,000	
雑 収 益	216,740	232,439
経常収益 計		74,521,613
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料・役職 手当 *	23,801,150	
通勤 手当 *	306,828	
法定福利費 *	3,419,578	
福利厚生費 *	23,263	
人件費 計	27,550,819	
(2)その他経費		
旅費 交通費 *	2,883,704	
車 両 費	834,443	

水道光熱費 *	238,762		
地代 家賃 *	2,159,014		
通信 運搬費 *	451,862		
保 険 料	52,528		
備品消耗品費 *	4,855,069		
印刷 経費	337,318		
修 繕 費	24,134		
売上 原価	376,468		
広告宣伝費	103,580		
講師等謝礼	477,000		
支払 報酬 *	281,260		
新聞 図書費	139,995		
支払手数料 *	168,025		
会 議 費	78,647		
外 注 費	4,788,120		
賃 借 料	132,660		
諸 会 費	16,501		
研 修 費	2,800		
雑 費	14,000		
租税 公課 (消費税除く)	72,448		
消 費 税 *	3,078,245		
雑 損 失	15,853		
施設等評価費用	21,600		
	その他経費 計	21,604,036	
	事業費 計		49,154,855
2. 管理費			
(1)人件費			
給料・役職 手当 *	1,332,060		
通勤 手当 *	17,172		
法定福利費 *	191,380		
福利厚生費 *	1,302		
	人件費 計	1,541,914	
(2)その他経費			
旅費 交通費 *	16,394		
車 両 費 *	612		
水道光熱費 *	5,482		
地代 家賃 *	73,333		
通信 運搬費 *	12,920		

保 険 料 *	1,228		
備品消耗品費 *	59,870		
印刷 経費 *	704		
修 繕 費 *	1,166		
支払 報酬 *	15,740		
新聞 図書費	11,520		
支払手数料 *	7,279		
諸 会 費	699		
租税 公課 (消費税除く)	64		
消 費 税 *	55		
雑 損 失	887		
	その他経費 計	207,953	
	管理費 計		1,749,867
経常費用 計			50,904,722
当期経常増減額			23,616,891
税引前当期正味財産増減額			23,616,891
法人税、住民税及び事業税			2,564,200
前期繰越正味財産額			30,839,029
次期繰越正味財産額			51,891,720

※:定款上における事業名

※1:生き物の生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

※4:保全・管理および環境学習を推進するための人材育成事業

【*:費用の按分方法】

*印の費用については、経常収益に対する各区分の収益比率に応じて事業部門と管理部門に按分しました。

(別紙) 注記2. 2022(令和4)年度 事業別損益の状況 (単位: 円)

特定非営利活動法人 生態工房

	事業部門					管理部門	計
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
【収益の部】	サンクチュアリ	外来生物	緑地支援	市民育成	広報		
1. 受取会費						606,000	606,000
2. 受取寄付金等	176,513	111,000	394,000			3,109,717	3,791,230
3. 受取助成金	148,000		1,500,000				1,648,000
4. 受託事業収益	9,751,839	30,672,934	24,937,200				65,361,973
5. 自主事業収益	261,235	210,010	1,062,450	521,000	827,276		2,881,971
6. 上記以外の収益					35,400	197,039	232,439
経常収益 計	10,337,587	30,993,944	27,893,650	521,000	862,676	3,912,756	74,521,613
【費用の部】							
(1)人件費							
給料・役職 手当 ※	3,468,383	10,480,549	9,399,821	175,932	276,465	1,332,060	25,133,210
通勤 手当 ※	44,712	135,108	121,176	2,268	3,564	17,172	324,000
法定福利費 ※	498,313	1,505,769	1,350,498	25,277	39,721	191,380	3,610,958
福利厚生費 ※	3,390	10,244	9,187	172	270	1,302	24,565
(2)その他経費							
旅費 交通費 ※	401,283	951,290	947,324	6,089	577,718	16,394	2,900,098
車 両 費	6,010	602,655	168,654	81	57,043	612	835,055
水道光熱費 ※	14,276	183,936	38,689	724	1,137	5,482	244,244
地代 家賃 ※	190,947	1,425,669	517,492	9,686	15,220	73,333	2,232,347
通信 運搬費 ※	52,704	173,759	178,847	1,707	44,845	12,920	464,782
保 険 料	24,883	16,326	10,902	162	255	1,228	53,756
備品消耗品費 ※	786,254	2,735,209	1,274,992	7,907	50,707	59,870	4,914,939
印刷 経費	9,445	99,435	171,537	93	56,808	704	338,022
修 繕 費	3,036	9,174	11,528	154	242	1,166	25,300
売上 原価					376,468		376,468
広告宣伝費					103,580		103,580
講師等謝礼		145,000	332,000				477,000
支払 報酬 ※	40,986	123,850	111,078	2,079	3,267	15,740	297,000
新聞 図書費	36,400	36,500	67,095			11,520	151,515
支払手数料 ※	18,956	57,840	74,504	962	15,763	7,279	175,304
会 議 費		21,400	54,517		2,730		78,647
外 注 費		3,906,540	881,580				4,788,120
賃 借 料		22,440	110,220				132,660
諸 会 費	1,823	5,504	8,937	92	145	699	17,200
研 修 費			2,800				2,800
雑 費			14,000				14,000
租税 公課 (消費税除く)	11,361	45,304	13,512	8	2,263	64	72,512
消 費 税 ※	451,663	1,393,046	1,172,774	23,501	37,261	55	3,078,300
雑 損 失	2,310	6,981	6,261	117	184	887	16,740
施設等評価費用	21,600						21,600
経常費用 計	6,088,735	24,093,528	17,049,925	257,011	1,665,656	1,749,867	50,904,722
当期経常増減額	4,248,852	6,900,416	10,843,725	263,989	△ 802,980	2,162,889	23,616,891

※:給料手当、法定福利費、福利厚生費、旅費交通費(一部)、水道光熱費、地代家賃、通信運搬費(一部)、保険料(一部)、備品消耗品費(一部)、支払手数料(一部)、支払報酬、消費税については、経常収益に対する各区分の収益比率に応じて事業部門と管理部門に按分しました。

2022(令和4)年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 生態工房

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日一部改正、NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

(3) 資産受贈益および施設等評価費用の評価方法

現物寄付を受けた場合、新品は受入時の定価や店頭価格、中古品は売却額や市場相場価格または定価の半額以下を目安として、適正な評価額を算定しています。この算定額を資産受贈益および施設等評価費用として表記しています。

2. 事業別損益の状況

別紙:注記2のとおり

3. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通り

当法人の正味財産は51,891,720円です。用途が特定された寄付金等は、当期で全額を使用しました。したがって、用途が制約されていない正味財産は51,891,720円です。

①光が丘公園バードサンクチュアリおよびその周辺における生物相の保全・復元と施設の管理運営事業(※1※2)に用途が特定された寄附金・助成金等

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
公財)東京都公園協会 助成金	0	148,000	148,000	0	
事業指定 受取寄付金および 資産受贈益	0	176,513	176,513	0	
計	0	324,513	324,513	0	

②外来水生生物の防除事業(※1※2)に用途が特定された寄附金・助成金(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業指定 受取寄付金	0	111,000	111,000	0	
計	0	111,000	111,000	0	

③緑地の管理・活用の支援事業(※1※2※3)に用途が特定された寄付金(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
受取 助成金	0	1,500,000	1,500,000	0	

事業指定 受取寄付金	0	394,000	394,000	0	
計	0	394,000	394,000	0	
①②③合計	0	829,513	829,513	0	

※:定款上における事業名

※1:生き物の生息環境の保全、管理事業

※2:自然との共生を目的とした環境学習事業

※3:本法人の目的を達成するために必要な広報事業

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に 計上された金額	左記のうち役員及び 近親者との取引総額
(活動計算書)		
受取会費	606,000	40,000
活動計算書 計	606,000	40,000